

令和5年度病害虫発生予察指導情報
対象病害虫：ナシ黒斑病

令和5年6月21日
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒斑病の果実における発病率（令和5年）

地 区	ポリ袋検定法による			被袋果実の発病率(%)					
	幼果の発病率 ¹⁾ (%)			6 月			7 月		
	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年	本 年	前 年	平 年
河原町	0	- ⁵⁾	- ⁶⁾	0	0	- ⁶⁾		0	- ⁶⁾
佐治町	0	0	- ³⁾	0	0	- ³⁾		0	- ³⁾
青谷町	1.0	2.0	0.8 ⁴⁾	0	1.7	1.3 ⁴⁾		3.3	4.6 ⁴⁾
八頭町	0	0	0.3	0	0	0.2		0	0.3
湯梨浜町（別所）	0	0	0.5	0	0	0.2		0	0
湯梨浜町（勝負谷）	0	0	1.0	0	0	0.3		0	0
倉吉市	0	0	0.5	0	1.7	0.5		6.7	1.3
北栄町（園試）	0	4.0	1.2	0	1.7	1.7		8.3	5.0
琴浦町	0	0	0.9	0	0	0.3		0	0.2
南部町	0	0	0.5 ⁴⁾	0	0	0.9 ⁴⁾		0	0.8 ⁴⁾
平 均	0.1	0.7	0.7	0	0.5	0.7		1.8	1.5

(注)

¹⁾ 1園当たり100果について調査(試料採取：4月14～25日。採取後25℃に静置し、3日目に調査。その後、発病果率を算出)

²⁾ 平成25～令和4年のうち3年以上の平均値。

³⁾ 令和3年より調査地点を変更した。

⁴⁾ 令和元年より調査地点を変更した。

⁵⁾ 伐採により調査できなかった。

⁶⁾ 令和4年6月から調査園を変更。

<要約>

6月6、7、8日に実施した巡回調査の結果、果実における発病率は0%（平年：0.7%）と平年に比べて低かった。

令和5年度病害虫発生予察指導情報
対象病害虫：ナシ黒斑病

令和5年6月21日
鳥取県病害虫防除所

表2 ナシ黒斑病の新梢葉の発病状況(令和5年)

地 区	新 梢 葉 の 発 病 率 ¹⁾ (%)								
	6 月			7 月			9 月		
	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年 ²⁾
河原町	0	0	- ⁵⁾		0.6	- ⁵⁾		14.9	- ⁵⁾
佐治町	0	1.1	- ³⁾		0	- ³⁾		1.9	- ³⁾
青谷町	0	1.3	2.1 ⁴⁾		0.5	3.8 ⁴⁾		5.7	6.5 ⁴⁾
八頭町	1.2	2.3	0.5		1.0	1.4		3.8	3.9
湯梨浜町(別所)	0	2.6	2.2		0.6	1.9		1.1	3.2
湯梨浜町(勝負谷)	0	4.2	1.3		1.0	1.7		2.8	5.0
倉吉市	0.5	2.3	0.8		2.4	1.8		2.6	4.2
北栄町(園試)	1.1	2.6	3.5		5.4	11.1		10.7	17.8
琴浦町	1.0	6.9	2.1		0.5	3.4		4.9	3.4
南部町	0	0.9	0.2 ⁴⁾		0	0.5 ⁴⁾		0.8	1.6 ⁴⁾
平 均	0.4	2.4	1.6		1.2	3.2		4.9	5.7

(注)

- 1) 1園当たり10新梢について全葉数及び病葉数を調査
- 2) 平成25～令和4年のうち3年以上の平均値。
- 3) 令和3年より調査地点を変更した。
- 4) 令和元年より調査地点を変更した。
- 5) 令和4年6月から調査園を変更。

<要約>

6月5、6、7、8日に実施した巡回調査の結果、新梢葉における発病率は0.4%（平年：1.6%と平年に比べて低かった。

<対策>

今後、発病の多い園では、降雨が多い場合には慣行防除に加えて追加防除を検討する。防除薬剤には、有機銅水和剤（キノンドーフロアブルまたはドキリンフロアブル）、アリエッティC水和剤、ベルコートフロアブルなどがある。散布にあたっては農薬使用基準に注意する。